

松本市医師会 会長に杉山氏再任

松本市医師会は10日、同市城西2の医師会館で定時総会を開き、任期満了に伴う役員改選で、会長に杉山

の3本柱を大切に歩んでいきたい」と抱負を述べた。

する計画については、し、総会で了承した。昨年度設けた建設準備委員会の提言書を総会(松本市中山)の山岸で承認した。近く正式に建設委員会を立ち上げる。

外立)の院長・杉山敦氏

に病気療養のため2期目の任期途中で会長を退いた百瀬英司氏の後任として、会長を務めてきた。再任を受けて

新執行部の人事は、2人を再任した。(荘 隆子)

目退いた百瀬英司氏の後任として、会長を務めてきた。再任を受けて

を近くの旧県松筑地方事務所跡地に移転新築

総会に先立って開いた理事会の互選で決定



杉山敦会長

「かかりつけ医としての使命を果たすこと、学術団体としての活動充実、会員相互の交流

杉山 敦氏(すぎやま・あつし)松本市島立出身。松本深志高校、東京医科大学卒。信州大学医学部付属病院の第1外科講師や、同病院消化器外科・医療福祉支援センターで助教授を務めた。平成16年から杉山外科医院院長。松本広域圏救急災害医療協議会・救急災害医療検討委員長、県医師会在宅医療推進委員長などを歴任し、28年から松本看護専門学校長を務める。松本市笹部4。

弁当などを紹介した。